



鵜尾 雅隆代表理事  
 シン・ファンドレイジングパートナーズ 河内山 信一さん (参加者・司会)  
 徳永 洋子 (事務局長)  
 谷合 かおりさん (ボランティア)  
 ソリマチ 蔵石 崇二さん (協賛)  
 ハンガー・フリー・ワールド 石川 圭さん (講師)



# FRJ 2013 座談会

講師、参加者・司会者、協賛、ボランティアとして参加された方に集まって頂き、FRJ2013をふりかえって頂きました。

た。FRJ2013は会場が変わっただけでなく、その規模や期待値も大きくなっているのを実感しました。この大会は、ここでの人の接点がりを持つのも特徴だと思います。実際に地域から来た方と出張先で再会したりと、学ぶだけでなくネットワークづくりにも有効です。講師としては、参加者の方には、私たちの団体の事例を紹介するともに、そこからエッセンスを持ち帰ってもらうように意識しました。

**河内山**.. 私は、参加者・司会として参加しました。FRJ2013が初参加でしたが、同時に6つのセッションが進行しているので、どうしても参加できないセッションがでてきます。そのため、個人的に報告会をやらうとFRJ2013のイベントページで告知して、その報告会に参加を希望される方で担当セッションを決めました。FRJ2013の前後も含め、とても充実しており、学びが深い大会でした。

**鵜尾**.. 石川さんのように海外でのカンファレンスに参加される方が増えると思っています。ファンドレイジング大会は「知る」「わかる」「できる」の三段階ではなく、「知る」「わかる」「わくわくして」「できる」の四段階にしたいと思っています。

**石川**.. そうですね。ファンドレイジング大会はセッションの内容自体は海外のものにまったく引けを取っていないですよ。むしろ進んでいるところもあるかもしれないですね。団体としては、自団体から複数名参加して、事後の共有会をやりたいと思っています。ファンドレイジングとなると資金調達担だけと思われがちですが、広報などほかのセッションも重要です。実際ファンドレイジング大会では広報のセッションもありまして、特に私たちはそこが弱いので、FRJ2014は広報担当と一緒に参加したいと思っています。

**河内山**.. 私は、FRJ2014に参加される方のために「ファーストカマー交流会」をします。初参加者のみなさんに、安心してご参加いただけるように、FRJ2014をより楽しむポイントをお伝えしたり、ネットワークを広げていただきたいと企画を練っているところです。



**鵜尾**.. 今日はお集まりくださいましてありがとうございます。様々な立場でご参加いただいた皆様からご意見や感想などをお聞かせ頂いて、次に向けてバージョンアップしていきたいと思っております。よろしくお願ひします。

**谷合**.. 私は2年連続でボランティアとして参加させていただきました。FRJ2012とFRJ2013では会場も変わることもあり不安もありましたが、よりよい大会を創ろうと協力しました。ボランティアとして参加すると、参加者という立場、ボランティアとしての立場も両方経験できますし、大会のとらえ方も変わってきました。イベント運営についても学ぶことができます。

**鵜尾**.. ボランティアの皆さんのホストとしてのお気持ち、大会の雰囲気を作りあげてくださっていると、常々思っています。実際参加者方から、そう言葉をかけてもらうことがよくあります。



**蔵石**.. 私は協賛社としてFRJ2013に参加しました。初めての参加でしたが、会場にいらつしやるみなさんが「元氣」という印象が強かったです。実は、複数のセッションにも参加させていただきましたが、私自身「寄付」についてたくさん学びがありました。懇親会も楽しかったですね。多くの方と名刺交換をさせていただきました。沖繩や鹿児島など遠方の方とも知り合うことになり、その後も交流が続いています。

**石川**.. FRJ2012に初めて参加者として参加し、FRJ2013では講師として参加させていただきました。



フトを販売しているのですが、その商品のことだけでなく、会計の相談なども多数受ける中で、会計ソフトも含め「会計のことならソリマチに」と思ってもらえるようになるというなと思っています。社会に対して、私たちが何ができるかしつかり考えてやっていきたいです。

**鵜尾**.. 実はシナリオにはなかったのですが、場の雰囲気や協賛の方も参加者の方を拍手でお見送りしていただきました。このファンドレイジング大会は参加者、協賛、講師、司会者、ボランティアで創りあげられるのだということを象徴した瞬間だったと思っています。